



匂いも無い主はどこで寝るかは、なるところ。脱臭効果のある床材や壁材などを利用するのも一つの方法ですし、掃除性能がよく清潔に保ちやすいよう部屋を改善することも大事です。

各部屋の扉の下部にペット用の出入口をつけてあげるのも大

またトリミングルームなどの設備や空調、換気、ゲージやトイレスを置く場所といった点も考えておく必要があるでしょう。

さらに、訪問者や近所への気配りも大切です。自分たちには家族同然の愛しい存在でも、動物が苦手な人もいます。リフォームの際に周囲への配慮を忘れないととも、ペットと楽しく暮らすための重要なポイントなのでしょう。



ペット・リフォームの
ポイント

テーストがググちゃんの毛並みの
ブラウンをベースに組み立てられ
ているところでしょうか。さら
に、お庭には広いウッドデッキ
を設けています。

**ペットと楽しく過ごす
住空間を築く**

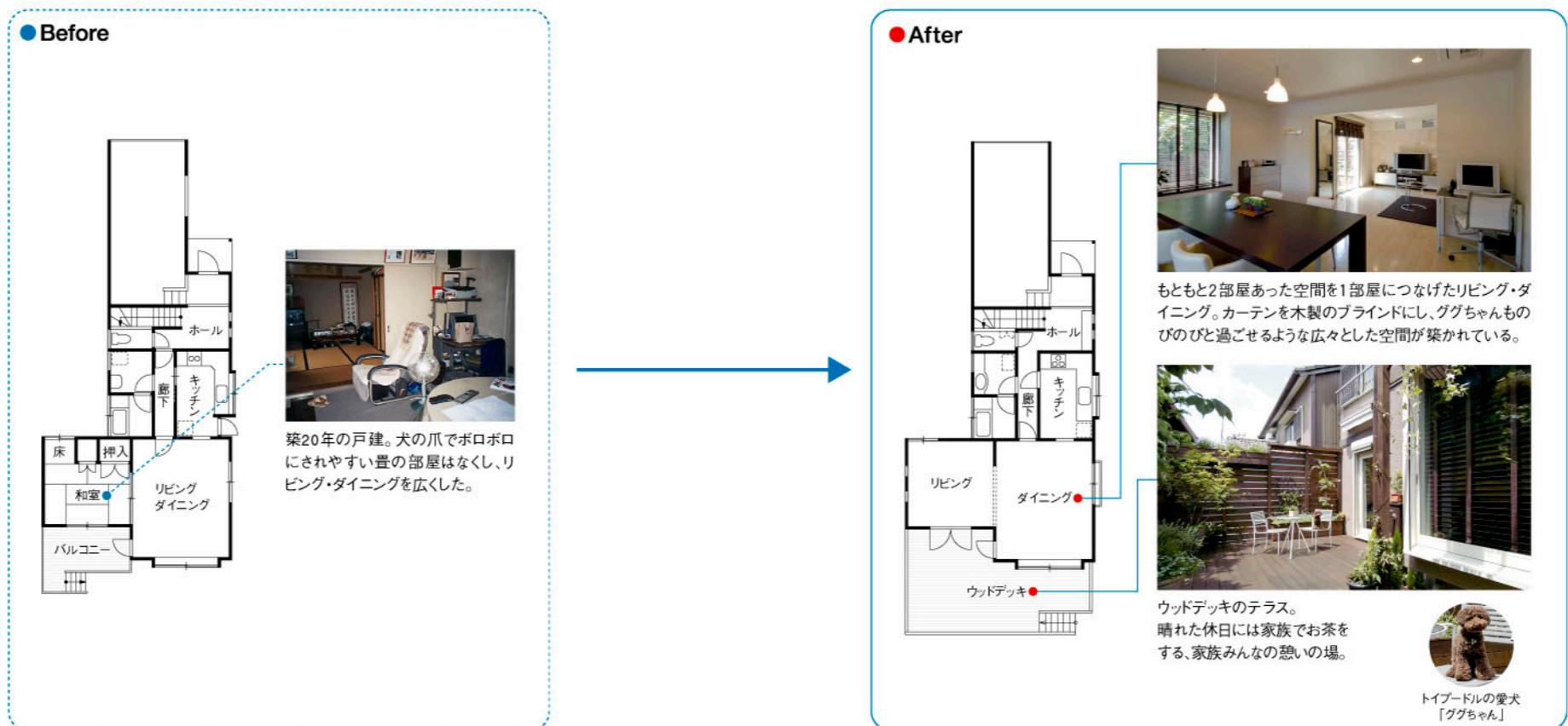
ペットのためにリフォームを考える人が増えています。ペットとどうすれば楽しく快適に過ごせるのか、その視点から家族の暮らしへ見つめたときに、それまでの住まいでは不都合な問題が多く出てきます。こうした問題点を改善し、家族とペットの両方に心地よい住空間を築く増改築を、私たちはペット・リフォームと呼んでいます。

リフォームの依頼を受けると、リフォームプランナーはまずはじめにお宅を訪問します。ペット・

リフォームの場合、そこで第一に確認するのは、そのお宅でのペットの位置づけ。わが子同然にかわいいといつお宅では、ペットは家族同様に部屋を行き来しますから、広範囲なリフォームが必要となります。

一方、「あなたは人間ではないのよ」とペットに認識させ、人とペットとのゾーン分けをきちんととして、生活を楽しまれているお宅もあります。この場合は、ペットゾーンを中心にリフォームをしていきます。このように、飼い方によつてリフォームの範囲は大きく違つてくるのです。

今回、ご紹介するお宅の愛犬



ググちゃんは、家族にとつてわが子のように愛しい存在。いつも一緒にいられるようにトリリフォームを希望されました。爪でボロボロにされやすい畳のある和室は撤去し、2部屋をつなげて広々としたリビング・ダイニングを設置。掃除がしやすいよう

床はフローリングに直し、ググちゃんがカーテンで遊ばないよう、窓には木製のブラインドを取りつけています。また、テレビ背面の壁には、脱臭効果のあるタイルを貼ることで、インテリア性をともに高めました。そして何よりすてきなのは、インテリア